

報 告 事 項 3

平成 21 年度末・平成 22 年度当初の教職員人事異動について

平成 22 年 3 月 29 日

H 2 1 年 度 末 ・ H 2 2 年 度 当 初 の 教 職 員 人 事 異 動 に つ い て

1 教職員人事異動の総数

○ 教職員人事異動の総数は、9,612人で、昨年度と比べ、383人の増となった。
また、新規採用者は1,821人で、昨年と比べ183人増の採用数となった。

■総数 9,612人 (対前年度比 383人増)

■新規採用者数 (教諭・養護教諭・栄養教諭)

【21年度当初】	⇒	【22年度当初】	(内訳)	
1,638人		1,821人 (183人増)		小学校 838人
				中学校 436人
				高等学校 395人
				支援学校 152人

■人事異動総数の内訳

【校種別】

	20年度末・ 21年度当初	⇒	21年度末・ 22年度当初
小学校	4,290人		4,230人
中学校	2,089人		2,197人
高等学校	2,237人		2,410人
特別支援学校	580人		760人
府立高専	33人		15人
合計	9,229人		9,612人

【職種別】

	20年度末・ 21年度当初	⇒	21年度末・ 22年度当初
校長	600人		545人
教頭	488人		554人
事務長等	334人		341人
教員	7,261人		7,732人
その他	546人		440人
合計	9,229人		9,612人

【異動内容別】

	20年度末・ 21年度当初	⇒	21年度末・ 22年度当初
転任	3,606人		3,665人
新任 (うち再任用)	2,895人 (504人)		3,118人 (602人)
退職	2,556人 (226人)		2,630人 (251人)
解職	172人		199人
合計	9,229人		9,612人

2 教育委員会事務局と学校現場の人事交流

○ 学校から事務局31人、事務局から学校29人の人事交流を行った。

(府立) 校長→事務局	5人
教頭→事務局	3人
首席・教諭→事務局	23人
事務局→校長	14人
事務局→教頭	15人

3 若手校長の登用

○ 30歳代の校長を1人、40歳代の校長を5人登用した。

【平成21年度当初】	8人	⇒	【平成22年度当初】	6人	
(内訳)			(内訳)		
・小学校	5人		・小学校	2人	
・中学校	1人		・中学校	1人	
・府立高等学校	2人		・府立高等学校	3人(うち30歳代1名)	
新任校長の平均年齢					
・小学校	21年度当初	53.9歳	⇒	22年度当初	54.3歳
・中学校	21年度当初	53.6歳	⇒	22年度当初	53.6歳
・府立高等学校	21年度当初	53.5歳	⇒	22年度当初	53.3歳

4 民間人登用、特別選考による管理職登用の推進

- 任期付校長選考により、小学校及び高等学校へ2人民間出身者を校長に登用した。
- 教諭・行政職等校長特別選考を実施し、1年後に校長へ登用する者2人を教頭として登用した。
- 府立学校で、学校指定校長特別選考により、意欲とリーダーシップを備えた人材を、教頭から校長へ2人登用した。
- 特別選考により、小・中学校で、事務職員・栄養教諭から教頭へ3人を登用した。

■特別選考による管理職登用

●任期付校長

民間から新たに2名を登用した。

大阪府内での民間からの登用実績は合計11人となった。

(22年4月1日現在 7人〔府立 5人、小中 2人〕うち3人は任期付)

22年度より登用する者(任期: 22.4.1~25.3.31)

中原 徹(なかはら とおる) 府立和泉高等学校長

尾塚 理恵子(おづか りえこ) 守口市立橋波小学校長

⑨教諭・行政職等から校長への特別選考(1年の教頭勤務を経た後、校長に任用予定)

吉積 弘次(よしづみ ひろつぐ)	現所属・職 着任予定校	四條畷市立田原中学校 四條畷市立田原中学校	首席 教頭
伊藤 義孝(いとう よしたか)	現所属・職 着任予定校	府立泉大津高等学校 府立摂津高等学校	首席 教頭

●学校指定により校長へ

渡邊 健一（わたなべ けんいち）	現所属・職 着任予定校	府立池島高等学校 府立島本高等学校	教頭 校長
中島 康明（なかじま やすあき）	現所属・職 着任予定校	府立刀根山支援学校 府立岸和田支援学校	教頭 校長

●事務職員から教頭へ

藤井 祥央（ふじい よしお）	現所属・職 着任予定校	東大阪市立成和小学校 東大阪市立大蓮東小学校	主査 教頭
井上 智弘（いのうえ ともひろ）	現所属・職 着任予定校	茨木市立彩都西中学校 茨木市立穂積小学校	主査 教頭

⑨ 栄養教諭から教頭へ

小林 妙恵子（こばやし たえこ）	現所属・職 着任予定校	門真市立門真小学校 門真市立大和田小学校	栄養教諭 教頭
------------------	----------------	-------------------------	------------

5 女性管理職の登用を推進

○ 女性管理職（校長・教頭）は、新たに79人を登用した。
また、在職者数も、昨年度と比べ23人増加して365人で、管理職総数に占める割合は16.1%となり、過去最高の割合となった。

（新たな登用数）	21年度当初	67人	⇒	22年度当初	79人
（在職者数）	21年度当初	343人	⇒	22年度当初	365人
（管理職総数に占める割合）	21年度当初	15.1%	⇒	22年度当初	16.1%

6 首席・指導主事への若手登用

○ 30歳代の首席を32人、教職経験10年以内の指導主事を7人登用した。

・30歳代の首席登用	府立	0人	小中	32人
・教職経験10年以内の指導主事登用	府立	3人	小中	4人
（参考）首席選考30歳代受験者	府立	1人	小中	34人
指導主事選考教職経験10年以内受験者	府立	4人	小中	13人

7 教員の人事交流

○ 府立学校では、校種間や課程間の異動を66人行った。
○ 府立学校では、新たに大阪市との間で人事交流を行い、4人異動した。
○ 小中、府立学校では、様々な人事交流をすすめ、合わせて76人の教員が異動した。

（府立）	
・校種間異動（高校⇔支援）	36人（H21：63人）
・課程間異動（全日制⇔定時制・通信制）	30人（H21：27人）
⑨ 大阪市との人事交流（府立⇔市立）	4人
（小中・府立）	
・異なる校種間異動（幼⇔小、小⇔中、中⇔高、小中⇔支援）	54人
・他府県・附属学校・私立学校等との人事交流	22人

8 経験年数が少ない教諭の「Challenge」人事交流

- 小中学校において、採用後初めての異動時期となる経験4～6年目の教諭が、所属する市町村とは異なる市町村へ人事異動することにより、新たな教育活動を学び、自身の資質向上を図るとともに、交流期間終了後は所属する市町村にその成果を還元する趣旨で「Challenge」人事交流を実施。

(制度開始：平成21年度当初人事から)

異なる市町村への人事異動

(全体) 205人 (H21：207人)
 ・小学校 131人 (H21：123人)
 ・中学校 74人 (H21：84人)

⇒

内、「Challenge」人事交流

(全体) 30人 (H21：33人)
 ・小学校 26人 (H21：29人)
 ・中学校 4人 (H21：4人)

9 「TRyシステム」の実施

- 府立学校教員の人事異動において、校長が、自ら学校の課題に応じて求人情報を公開し、それに応募した教員の中から校長が構想する学校運営を担い得る人材を確保する公募制による教員の人事異動「TRyシステム」を実施する。
- なお、小中学校においては、21年度当初人事から制度を導入し、22年度は3市において実施。

(制度開始：府立学校は15年度当初人事から)

公募件数 268件 (小 4件・中 3件・高 241件・支援 20件) (H21 263件)
 応募者数 232人 (小 6人・中 0人・高 216人・支援 10人) (H21 251人)
 異動数 97人 (小 4人・中 0人・高 88人・支援 5人) (H21 103人)

10 「特得システム」を活用した教員の人事異動

- 府立学校では、教員が持つ特技や得意分野を活かすことにより、教員の意欲向上を図るとともに、各学校に必要とされる人材を配置することにより、学校の活性化と特色づくりを推進する。

(制度開始：19年度当初人事から)

システムの活用による異動 異動数：57人 校数：43校 (H21 異動数 49人・42校)